

第1回『ふれあいトークング～市長と給食当番～』事業記録

1. 日時 平成18年6月2日(金)
午前11時35分～午後1時5分
2. 実施校 宇都宮市立瑞穂野南小学校
給食時懇談クラス 1・2年生
3. 実施内容
4時間目の授業を参観(11:35～12:20)・・・全クラスを校長先生の案内により参観

給食当番

- ・ 給食当番の児童と配膳を実施

食事中

- ・ 市長からのメッセージビデオ放映(要旨)
 - 皆さんには、大きな夢を持っていただきたいと思います。
 - その夢をかなえるためには、一つの良い方法があります。それは、自分の人間力を高めるといことです。自分の人間力を高めることによって、夢に近づくことができます。
 - その人間力とは、我慢をすることです。いろいろ我慢をしながら、そして自分の人間力を高めて、夢をかなえてください。
 - ぜひ皆さんの宇都宮、素晴らしいまちにするためにも、地域の体育祭や文化祭など、いろいろな行事に参加をしてください。

1・2年生全体との懇談

- ・ 質問形式で対話
 - 学校に来るときに、川に投げ込まれているゴミを見つけました。
 - どこの川か分かる? 「うん。」あとで教えてね。
 - ゴミは、決められたところに捨てなければいけません。川や道路や公園とかには、捨ててはいけませんね。ありがとうね。

田んぼがあるところに、家を建てないでください。

田んぼはお米を作ったり、いろいろな食べ物を作ります。そのような食べ物を作るところがどんどん減ってしまうと、皆さん困ってしまうね。だから、田んぼや畑は、これからも大切にしなければなりません。

住む家や工場は、どこにでも造って良いですよ、というまちでは困ってしまいます。ここは、家を造ってもいいですよ、ここは、工場を造ってもいいですよ、というのも市長の仕事としてやっています。だから、今お話があったように、田んぼに家を建てないでくだ

さいというお話とか，お願いとかは市長が聞いて，なるべくそういうところには建てないように，そして，皆さんが食べ物に困らないように。

日本という国は，周りが全部海です。面積も小さい，小さな小さな島国ですね。そこでとれるもの，お米，果物，野菜，そしてエネルギー，石油，ガソリン，そうしたものも限られています。ほとんどが，日本以外の国から買っています。だから，日本でとれるもの，あるものは，少しでも大切にしていかなければなりません。

皆さんも森や林や田んぼ，そういったものも大切に使って，いつまでも使えるように，皆さんの子どもとか，あるいは孫の代まで使えるように。田んぼや畑以外，品物もそうです。この歯ブラシとかコップ等も大切に使ってください。

「もったいないから！」分かった？（児童はうなずく）はい，ありがとう。

図工室の壁に，2年生が書いた絵が貼ってあるので見てください。

私は，民謡を習っていて，今度「鬼怒の船頭歌の大会」に出るので，見に来てください。

お母さんからのお願いがあります。早く学童保育をつくってください。

なるべく早くつくります。とお母さんに伝えてください。

【全体との懇談の様子】



- ・ 市長からのお話

ビデオでも言いましたが、これから皆さんは夢を持ってください。大きな大きな夢です。先生になりたい、お医者さんになりたい、宇宙飛行士になりたい、何でもいいです。自分の夢を持ってください。そして、その夢に向かって、一生懸命勉強したり、運動したり、遊んだりしてください。

夢をかなえるためには、良い方法があります。それは、我慢をすることです。皆さんの先生だって、我慢をして一生懸命勉強したから、先生になることができたのです。夢をかなえるためには、我慢をすることをぜひ覚えてください。

我慢をしてつらいけれども勉強をする、我慢をして大変だけれどもお家のお手伝いをする、そのような我慢をすることをぜひ皆さんに覚えて欲しいです。それが、自分の夢をかなえる手段です。ぜひお願いします。